

REACH対応Pdナノ分散成形体を用いた自動車用マスクレス部分めっき品の開発 株式会社社会津技研（福島県）主たる技術：表面処理

Pdナノ分散マスターバッチ材を使った六価クロムレスの樹脂めっき技術とPA/PPアロイとPPとの2色成形めっき法により自動車業界で需要の高い軽量低価格なPP樹脂を用いた、マスクング工程レスの部分めっき品を開発する。

研究開発の成果

■めっき用PA/PPアロイ材料の開発

・材料組成、加工条件、アロイ比率を最適化し、2色材料間の密着強度とめっき性（皮膜強度と外観）を両立可能な材料を開発した。

■2色成形に対するめっき技術開発

・耐熱性の低いPPに対応した低温無電解めっき液を開発し、開発PA/PPアロイに適しためっき条件とめっきプロセスを確立した。

■完全六価クロムフリー化

・前処理から装飾めっき工程における全てのプロセスで有害な六価クロムを含まない完全六価クロムフリーのプロセスを構築し車載規格を満足する耐久性と耐食性が得られた。



研究体制

事業管理機関：公益財団法人福島県産業振興センター

<研究実施機関>

株式会社社会津技研（法認定中小企業）、日立マクセル株式会社
国立大学法人山形大学

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：管理課 課長 海野泰弘

E-mail：y.unno@aizugiken.co.jp

電話番号：0241-47-2611